

都立動物園との展示種比較

	各園の特徴	主な展示種	具体例
葛西臨海水族園 Tokyo Sea Life Park	人々の海洋への関心を高め、楽しみながら海の自然への認識、水族についての科学的認識が培われる「海と人間の交流」の場 水族園に来園できない方々にうみを届ける、移動水族館事業も実施	● 国内外の海水魚、海産無脊椎動物 ● <u>海藻、海草</u> ● <u>国内外の鳥類</u> ●日本(関東地方)の両生類、淡水魚 など	クロマグロ、アカシュモクザメ、イシサング類、ユウゼン、トビハゼ ジャイアントケルプ、アマモ エトピリカ、フンボルトペンギン アカハライモリ、ヤマメ
井の頭自然文化園 Inokashira Park Zoo	日本産の動物を中心に展示 絶滅危惧種を、国や他園とも協力しながら飼育下での保全活動を実施 かつて井の頭池にも生息していたと考えられる淡水魚(絶滅危惧種)の累代飼育も実施 彫刻館、スポーツランド(ミニ遊園地)も併設	● 日本の哺乳類、鳥類 ● 日本の淡水魚 ●日本の淡水の無脊椎動物、水草 ●日本の爬虫類、両生類 ●海外の哺乳類 など	ツシマヤマネコ、ニホンリス、ヤクシカ、カイツブリ、オシドリ ミヤコタナゴ ミズグモ、クロモ、エビモ オオサンショウウオ フェネック
恩賜上野動物園 Ueno Zoological Gardens	飼育環境を本来の生息地環境に近づけ、野生動物本来の能力や習性を発揮させるように展示 絶滅危惧種を、国や他園とも協力しながら飼育下での保全活動を実施 園内には日本初のモノレール(S32)が通る	● 海外の哺乳類、鳥類 ● 海外の爬虫類、両生類、淡水魚 ●日本の哺乳類、鳥類 ●日本の爬虫類、両生類 など	ニシゴリラ、スマトラトラ、ジャイアントパンダ、ニホンザル、ライチョウ、ハシビロコウ イリエワニ、スッポンモドキ、ベルツノガエル、オオサンショウウオ、オーストラリアハイギョ、アロワナ
多摩動物公園 Tama Zoological Park	自然な姿で見られるように、檻や柵を少なくした広い放飼場での展示 絶滅危惧種を、国や他園とも協力しながら飼育下での保全活動を実施	● 国内外の哺乳類、鳥類 ● 国内外の昆虫 ●日本の爬虫類、両生類、淡水魚 など	ボルネオオランウータン、ユキヒョウ、コアラ、タスマニアデビル、ライオン、アフリカゾウ、アズマモグラ、ニホンイヌワシ、ニホンコウノトリ、クロツラヘラサギ オオゴマダラ、ハキリアリ

●太字は中心的な展示種 ●アンダーラインは園独自の展示種